

みよし未来環境会議 特別企画 三次市DXプロジェクトチームコラボ企画 かわらばん

2023年9月11日（月）

会場 三次市役所6階603会議室
参加者 神田日向、岩倉伊吹、梅木亮汰
児櫻浩介、下岡快成、井上海太
運営 三次市DXプロジェクトチーム

このコラボは、三次市DXプロジェクトチームが「脱炭素」をテーマに取り組んでいる「脱炭素を自分ごととして捉えてもらえるようなゲーム性のあるコンテンツ作り」に、サステナアンバサダーの意見を取り入れることを目的に行われました。企画として脱炭素ボードゲーム「CN2050」をサステナアンバサダーがプレイし、内容やゲーム性について意見交換を行いました。



環境政策課
水野より

DXプロジェクトチームとみよし未来環境会議の両方を担当している私にとっては、このコラボが実現して嬉しかったです。プレイするアンバサダーの姿が「学び」と「遊び」が組み合わせるとこんなにも楽しいのか！と思わせてくれました。



「CN2050」をプレイしよう！

20XX年、地球そして日本は大きく変わっていた…。この状況を変えるためにはどうすればよいか、ゲームを通じて考えていく。

16:30



どっちがより脱炭素？

日常生活に欠かせない家電も、使い方によってはCO₂をたくさん排出しているかもしれない。どう使えば、より脱炭素になるだろう？

17:30



2050年に向けて

イラストの地球上にあるCO₂を、2050年までにいかに減らせるか。時には自然災害に見舞われながらも、地球のため、より脱炭素な選択をしていく。

17:50

18:00



日常の中の環境配慮

サステナアンバサダーが日々行っている環境に配慮した取り組みを発表。食べ残しをしない、レジ袋をもらわないなどの小さな取り組みも、地球のためになる。



サステナアンバサダーに一言

DXプロジェクトチームリーダーから「この会議で吸収したことをぜひ形に残してほしい。プロジェクトチームも、今日の企画をゲーム作りの参考にしてく。」



最後は全員で集合写真

DXプロジェクトチームのメンバーと！楽しく遊びながら学ぶことができ、お互いの活動にとっていい刺激となるコラボ企画でした！

サステナアンバサダーから一言（CN2050をプレイした感想）



神田さん

ちょっとしたことがCO₂の増減に関係していて楽しく学べた。一周が早くてもっと遊びたい。



谷藤さん

欠席



白根さん

欠席



梅木さん

具体的なCO₂削減量が見られるのがいい。大人と一緒にやれば大人でも気づけることがあると思う。



岩倉さん

家電など使い方を少し変えるだけでCO₂をたくさん減らせることがわかって楽しかった。



児櫻さん

悩んで楽しい。小さな子にとっては難しい単語がゲームにいくつか出てきたため、わかりやすい単語に変えるといいと思った。



下岡さん

どんなことをしたらCO₂がマイナスになるのか覚えて理解できた。



井上さん

カードに実際のCO₂削減量を書いてあってわかりやすいと思った。

※「サステナアンバサダー」とは、みよし未来環境会議に参加している市内の中学校、高校に通う学生8名のことです。